

Title	草本懲咎録(柳西厓自筆)
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1927
Jtitle	史学 Vol.6, No.1 (1927. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	口繪
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19270300--004

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

草本懲毖錄（柳西厓自筆）

慶尙北道安東郡豊山面河回柳氏藏

朝鮮宣祖朝の壬辰亂は、わが豊臣秀吉の朝鮮役をいふのである。當時、朝鮮政府の首相たりし西厓柳成龍は其退職後、自からの七年餘に亘る戦事及び経過を録して一書を成し、之を懲毖錄と命じた。こゝに掲出せるものは、該草本の一部、蔚山役に關する條である。（稻葉氏論文參照）

... 進攻蔚山掩其
... 賊守不出 三兵屢進城下
... 賊延城上穿穴存銃 天兵與我
... 軍多 賊以者如獲 國曰信山
... 無水 城外 存 和 守 率 信 伏
... 眾 信 運 但 行 存 人 首 飢 餓 僅 屬
... 聲 氣 涉 水 言 城 內 糧 絕 人 困 於 自
... 漢 時 天 甚 寒 士 卒 手 之 因 瘁 瘵
... 既 而 賊 信 水 陸 來 援 經 程 已 為 賊 所
... 棄 遂 逃 兵 意 多 賊 渴 再 舉

... 七月 移 理 相 錫 遠 去 邪 理